

来年度の体育施設の 利用申請を受け付けます

来年度の県・市体育施設の利用1次申請(東北大会以上の大会・行事など)の受付期間は、10月13日(金)から11月6日(月)まで。関係団体への募集通知は、10月11日(水)に発送予定です。

2次申請(全県大会以下の大会・行事など)の受付期間は、12月上旬から1月上旬まで。スケジュール調整会議は2月上旬です。

●問い合わせ スポーツ振興課

☎(888)5611

年金生活者支援給付金の 手続きをお忘れなく

「年金生活者支援給付金」は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

今年度から新たに対象となるかたには、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次発送されています。請求書を9月29日(金)までに日本年金機構に届くよう返送いただくと、12月からの支給となる予定です。

●問い合わせ 給付金専用ダイヤル

☎0570-054092

子育て世帯生活支援特別 給付金を支給します

食費などの物価高騰に影響を受けた低所得の子育て世帯を応援するため、児童1人あたり5万円を支給します。詳しくは市ホームページをご覧ください。子ども総務課へお問い合わせください。

*令和5年3月分の児童扶養手当受給者または令和4年度の低所得の子育て世帯生活支援特別給付金の受給者(その他の世帯分)は、すでに支給済みです。

〔支給対象〕

ひとり親世帯(申請が必要)

- ① 公的年金などを受給していることにより令和5年3月分の児童扶養手当を受給していないかた
- ② 令和5年3月分の児童扶養手当は受給していないが、食費など物価高騰の影響を受け、収入が児童扶養手当受給世帯と同じ水準にあると認められるかた

◆ 広報ID番号 1038571

●問い合わせ ☎(888)5690

その他の世帯(申請が必要)

- ③ 平成17年4月2日(障がい児は平成15年4月2日)〜令和6年2月29日生まれの児童の養育者で、令和5年度分の住民税均等割が非課税のかた。または、食費な

ど物価高騰の影響を受けて家計が急変し、住民税が非課税と同様の事情にあるかた

◆ 広報ID番号 1038572

●問い合わせ ☎(888)5689

一般競争入札で 上下水道局有地を売却

局有地を次のとおり一般競争入札により売却します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆ 広報ID番号 1039939

土地の所在/面積/最低入札価格

大平台二丁目9番1

入札日時▶10月17日(火)午前10時

入札会場▶上下水道局4階大会議室

入札保証金▶入札額の100分の5以上

●問い合わせ 上下水道局総務課

☎(823)8434

9月24日(日)▶30日(土) 結核予防週間

結核は昔の病気と思われがちですが、令和3年には全国で1万1千519人の新しい患者が発生しており、感染者の高齢化、働き盛り世代の受診の遅れなどが日本の結核の問題点となっています。秋田市では令和4年に13人が結核と診断されています。

現在、結核治療の研究が進み、医師の指示どおり服薬すれば治る病気になりました。結核は、早期発見・早期治療が重要です。年には一度は健康診断胸部X線検査を受けましょう。咳や痰が2週間以上続いたら、結核を疑って早めに医療機関を受診してください。

抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症化しやすいといわれています。予防にはBCG接種が有効です。生後12か月までに予防接種を受けましょう。

家庭でできる予防法

- ① 十分な睡眠 ② 適度な運動
- ③ バランスのとれた食事

●問い合わせ

健康管理課 ☎(883)1180

住宅・土地統計調査に ご協力ください

住宅・土地統計調査は、住宅や土地の保有状況、世帯の居住状況などを調査し、全国および地域別の住生活に関する基礎資料を得ることを目的に、全国一斉に10月1日(日)現在の状況を調査するものです。調査対象となった世帯には、9月下旬から調査員証を持った調査員が調査書類を配布しますので、ご協力お願いします。

●問い合わせ

情報統計課 ☎(853)8290



認知症サポーター 養成講座

認知症のかたやその家族を温かく見守り応援する「認知症サポーター」を養成する講座です。受講者には認知症サポーターの証であるオレンジリングを差し上げます。

日時▶9月30日(土)

午前10時～11時30分

会場▶南部市民SC別館2階洋室

先着▶15人

申し込み▶9月19日(火)午前9時から

南部市民SC別館

☎(853)5735

65歳以上のかたのインフルエンザ予防接種

65歳以上のかたを対象に、10月から2月末までインフルエンザ予防接種を実施しています。市と契約した

秋田市への移住者数

令和5年7月末現在
()内は前年同月比

令和5年度に
移住した世帯数
75世帯(+6)

令和5年度に
移住した人数
135人(+13)

県に移住希望登録をし
秋田市へ移住したかた

人口減少・移住定住対策課
☎(888)5487



県内の医療機関で受けられます。

詳しくは、市ホームページをご覧になるか健康管理課へお問い合わせください。

◆広報ID番号 1005581

対象▶秋田市に住民登録があり、次の①か②に該当するかた

①接種日に65歳以上のかた

②接種日に60～64歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に障がいまたはヒト免疫不全ウイルスによる

免疫機能障がいがあり、身体障害者手帳1級をお持ちのかた

持ち物▶健康保険証。対象②の場合、身体障害者手帳の写し(氏名・障がい名・等級が分かる部分)も

自己負担額▶医療機関ごとに異なります

課税世帯のかた

医療機関での接種料金から、市助成額2千625円を差し引いた額

◆**世帯員全員が**▶非課税世帯のかた

医療機関での接種料金から、市助成額3千225円を差し引いた額

▶予防接種用の所得・課税証明書(※)を、接種日に医療機関に提出してください

※市民税課(市役所2階)、各市民SC(中央・東部・南部別館を除く)、

駅東SC、岩見三内・大正寺の各連絡所で発行します。「予防接種用」と伝えると無料で発行できます。コンビニ交付では発行できないので、窓口をご利用ください。

生活保護受給者

無料。「医療のしおり」が必要

*予防接種の対象要件に該当するかたで、東日本大震災による原

発避難者特例法に基づく指定市町村から秋田市へ避難している

かたは、接種券が必要です。

*新型コロナウイルスワクチンではありませのでご注意ください。

●**問い合わせ**

▶ワクチンについて

▶健康管理課☎(883)1179

▶所得・課税証明書について

▶市民税課☎(888)5473

心はればれ ゲートキーパー養成講座

身近な人の悩みに気付いて声をかけ、必要な支援につなげる役割を担う「ゲートキーパー」について学びます。②は働いているかたが対象。受講無料。

日時▶①9月26日(火)午後2時～3時30分、②10月18日(水)午後2時～3時30分

会場▶秋田地方総合庁舎(山王)

定員▶各30人

申し込み▶電話(平日午前10時～午後5時)、FAX、Eメールのいずれかで、秋田ふきのとう県民運動実行委員会

☎(853)1831

FAX(853)9758

Eメール info@fuki-no-tou.net

フレッシュマンの集いに 参加しませんか

不安・悩みを共有し、

人間関係の作り方や、ス

トレス対処法などを講義

やグループワークを通じて

学ぶ「フレッシュマンの集い」を開催します。

下記のコードを読み込んで、10月16日(月)までにお申し込みください。



フレッシュマンの集い



対象▶市内で働く入社1年目の新卒

新人社員

日時▶10月26日(木)

午後1時30分～5時

会場▶文化創造館2階スタジオA1

先着▶80人

●問い合わせ 企業立地雇用課

☎(888)5734

危険物取扱者試験

日時▶11月26日(日)午前10時～

会場▶県社会福祉会館(旭北)

試験手数料▶甲種▶6千600円、乙種▶4千600円、丙種▶3千700円

申し込み▶消防本部、各消防署、消防試験研究センター秋田県支部(通)にある受験願書に必要事項を記入の上、10月6日(金)から20日(金)まで

に同支部へ☎(836)5673